

年主題

「恵みを数えつつ歩む教会」

1.礼拝順序

司式	役員
奏楽	加藤牧師

前招

奏詞

「あなたがたもこのように働いて弱い者を助けるように、また、主イエス御自身が『受けるよりは与える方が幸いである』と言われた言葉を思い出すようにと、わたしはいつも身をもって示してきました。」このように話してから、パウロは皆と一緒にひざまずいて祈った。
(使徒言行録20:35~36)

- 讚美歌 二編26番(1節)次ページ
- 主の祈り (次ページ)
- 交読文 41 マタイ伝5章 (別冊交読文p.48)
- 信仰告白 使徒信条 (次ページ)
- 聖書 マタイによる福音書25:31~46 (新約p.50)
- 祈禱 教 「小さなわざの、大きな重み」加藤眞衣子牧師
- 祈禱
- 讚美歌 二編26番(2節)次ページ
- 奉獻 お当番
- 讚美歌 21-65-2番(一編548番)
- 頌栄 21-29番(一編544番)
- 祝禱 加藤眞衣子牧師
- 報告
- 祈りの時 牧師が与えられるように。伝道献身者が起こされるように。
- 後奏

2.集会案内

- 礼拝前祈禱会 10:15 礼拝堂前方
- お掃除 礼拝後
- 定例役員会 12:15
- ※祈禱会はお休みです。

聖書 (新約聖書)第二コリント3:1~18(聖書日課・木曜日)

今月の祈り

- ・ コロナウイルスに感染された方々のご快復と、感染症の一日も早い終息のために。医療従事者の方々のために。
- ・ 受験生たちがベストを尽くせますように。
- ・ 次年度の準備が御心にかなって進められますように。
- ・ 新しい牧師が与えられるように。伝道献身者が起こされるように。
- ・ 土地・建物資金返済献金(年間目標額:100万円)をおさげ出来ますように。
- ・ 教区祈りのカレンダーより祈る教会:武蔵野扶桑教会 北村裕樹牧師、創立1958年、現住陪餐51、礼拝出席18、祈禱会出席5、CS出席6、予算873万円。

○次週主日礼拝 2月20日(日)10時半 降誕節第9主日

「人の目には愚かなこと」
マタイによる福音書26:1~13 /加藤眞衣子牧師

司式:役員 奏楽:オルガニスト

礼拝当番:お当番

招詞・第一コリント1:18 交読文・19 詩編84篇
讚美歌・21-567、21-29

○バイブルクラス 9:30~10:10 於:教育館

○礼拝前祈禱会 10:15 礼拝堂前方

○お掃除 礼拝後

○教会学校 15時 メッセージ:CS教師

マルコ福音書9:14~29

【主の祈り】

天にまします我らの父よ。
願わくは御名（みな）をあげめさせたまえ。
御国（みくに）を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、
地にもなさせたまえ。
我らの日用（にちよう）の糧（かて）を
今日も与えたまえ。
我らに罪を犯すものを我らが赦（ゆる）すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試（こころ）みにあわせず、
悪より救いいただいたまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく汝（なんじ）のものなればなり。
アーメン。

【使徒信条（しとしんじょう）】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊（せいれい）によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審（さば）きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し（ゆるし）、身体（からだ）のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命（いのち）を信ず。 アーメン。

讚美歌二編 26番

1. 小さなかごに花をいれ さびしい人にあげたなら
へやにかおりが満ちあふれ くらい胸もはれるでしょう
（おりかえし）
愛のわざは小さくても 神の御手がはたらいて
悩みの多い世の人を あかるくきよくするでしょう
2. 「おはよう」とのあいさつも こころこめて交わすなら
その一日おたがいに よろこばしく過すでしょう
（おりかえし）

自宅礼拝でささげられている献金や月定献金、土地返済献金などは、郵便振替でもおささげいただけます。

00130-0-386025 (当座：〇一九店 386025)

日本基督教団花小金井教会

※献金内容は、通信欄に記入してください。
（教会から「払込取扱票」をお渡しすることもできます）